



# 朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子  
やさしい子  
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp

発行責任者 校長 内田 隆

## 体験学習の成果と支えるもの

校長 内田 隆

緑がひととき濃く、吹く風がさわやかに感じられ、たいへん気持ちの良い季節となりました。四小の子供たちも元気に学校生活を過ごしています。

今年度、朝霞第四小学校の教育キーワードとして「すすんでアソベ」を掲げました。ア；あいさつと返事、ソ；掃除と整理整頓、ベ；勉強、アソベ；遊ぶことを通して社会性の向上。なるべくわかりやすく、覚えやすいキーワードとしました。キーワードについては、懇談会においても説明をさせていただきましたので、各家庭とも連携して指導してまいります。

そこで今回は、キーワードの中の「勉強」について、少し書かせていただきます。

本校児童の実態について、これまでの各学力調査等を分析すると、丁寧に多様な指導を積み重ねることで児童の学力を向上させることができます。そこで、今年度の学習指導の重点として啓発的な学習や体験的な学習を意図的に実施します。多様な学習を行うことで思考の幅を広げることができます。工夫した発表の場を設定すれば、まとめる力や表現する力を養えます。

先週、6年生は日光方面へ修学旅行に行ってきました。自然が作り上げた山、川、湖、温泉、滝、湿原などの素晴らしい景観と長い年月をかけて変化した地形、世界遺産である日光東照宮の歴史的建造物などを直接、見て、触れて、確かめるなど、体験学習をしてきました。6年生児童の表情はたいへん生き生きとして、見守っている教員が嬉しくなるほどでした。宿舎やバス内での共同生活では友情を深め、マナーや決まりの意味なども学ぶことができました。



1, 2年生となかよし学級の児童は、植木鉢や学校ファーム(畑)を活用して、種まきや野菜苗の植え付けなどの栽培活動を体験しました。学校ファームでは地域の方々の協力により、除草からマルチシートの設置など、子供たちでは難しい作業を準備してくださいました。昨年度よりも素晴らしい環境で作業体験が行えています。ありがとうございます。機会があれば、ぜひ学校ファームをのぞいてみて下さい。

3年生は地域学習を行いました。当日には保護者の方々に、安全見守りのために集まってくださいました。おかげで安心して地域をめぐり、学習を進めることができました。参加された保護者の皆さんにも一緒に地域を回っていただきましたので、参加者も勉強することができたのではないのでしょうか。



四小児童の多様な学習の機会である体験学習を安全で、充実したものとするためには、多くの方々の協力が必要です。多くの方が力を合わせて児童を見守り、はぐくんでいただいた分だけ学習効果が期待されるのだと思います。

今年度、コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校」を実現するために、多くの方々からのご支援・ご協力をお願いしています。この1か月の間に、たいへん多くの方が手をあげ、協力していただくことができました。ありがたいことです。皆様からの期待のあらわれと受け止めております。

保護者・地域の方々と連携した教育活動をさらに進めてまいります。皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

